

# 2012年度学校評価 自己評価報告

## 1. 子ども像と教育理念

子ども像	神様と人々に愛される子ども
教育理念	<p>「ひとり一人の賜物を生かす」愛ある教育          神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く</p> <p>イエスさまの愛の教えに導かれ、神様に愛されている子どもたちひとり一人を大切に育ていくことを教育の基本とします。</p> <p>楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。          栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。</p>

## 2. 2012年度の重点課題と取組・達成状況

2012重点課題	取組状況
①教育のさらなる特色化	園内での教育内容掲示や、園紹介DVDの作成および配布、強化した英語や給食などに評価を得られた。特色項目の強化を次年度も実施し、保護者各位に伝わるようにしていく。
②組織力の向上	現場との意見交換の場を多くし、反映する機会を増やした。教職員の研修は、昨年度よりは全体研修の機会を増やしたものの個人研修などの参加率が低いため、次年度に機会を増やせるようにしていく。
③安心と安全のための環境整備	園内での設備に不備があった場合は、設備投資を行い、改善してきた。また、徒歩通園やバス通園などの安全を確保するため、再度教職員での共通認識を行うと共に、子どもへの指導にも力を入れていく。

## 3. 保護者アンケートの結果及びその分析と対応 ※標準偏差値:最大数「4」とする。

	H23. 評価	H23. 評価	H24. 評価	H24. 評価	評価の分析	今後に向けての施策	
運営方針	安心感	3.77	A	3.82 ↑ ↑	A	総合的な満足度は非常に高い。園全体で園児を見てもらっている安心感から高評価を得ている。また、特色強化も反映されており、保護者各位に教育効果が伝わりつつある。	再度、教育効果を意識した保育が行えるように取り組む。また、教職員全体での共通認識を再度徹底する。
	方針の伝達	3.5	B	3.43	B		
	教職員対応	3.68	A	3.62	A		
	要望への対応	3.31	B	3.43 ↑ ↑	B		
	紹介欲求	3.53	B	3.5	B		
環境	園内美化	3.65	A	3.6	A	全体的に高い評価を得られた。特に緊急連絡や病気などへの迅速な対応が高評価を得ている。徒歩通園での交通安全教育なども評価を得ている。	清掃や整理整頓を徹底。また設備の充実に向け、計画的な投資を実行する。また、登園でのさらなる安全確保を徹底していく。
	設備充実	3.54	B	3.45	B		
	緊急連絡	3.65	A	3.76 ↑ ↑	A		
	安全教育	3.55	B	3.49	B		
	登降園方法	3.64	A	3.61	A		
	病気ケガ対応	3.67	A	3.65	A		
	教育・保育	個性の理解	3.6	A	3.53		
心の教育		3.45	B	3.36	B		
子供との信頼関係		3.74	A	3.69	A		
公平性		3.67	A	3.61	A		
子供の通園欲求		3.73	A	3.8 ↑ ↑	A		
子ども同士の関係性		3.49	B	3.58 ↑ ↑	B		
絵画造形		3.68	A	3.61	A		
英語		3.12	C	3.46 ↑ ↑	B		
心身の健康		3.48	B	3.41	B		
給食の質		3.24	B	3.33 ↑ ↑	B		
給食の頻度	3.21	B	3.61 ↑ ↑	A			
夏期保育	無し	無し	3.11	B			
納付金	2.98	C	2.94	C			
子育て支援等	気軽な相談	3.49	B	3.43	B	概ね良い評価を得られた。特に未就園児プログラム内容充実や、延長保育の預かり時間などが評価されている。一方では、図画教室などの課外やホームページ、相談環境について意見を寄せられているため、それについての対応も検討しなければならない。	延長保育の保育内容見直しや、課外との連携をより一層密にしていく。また、相談しやすい環境や雰囲気作り、ホームページの充実にも力を入れていく。
	延長保育	3.4	B	3.38	B		
	子育て支援	3.35	B	3.3	B		
	課外教室	3.34	B	3.39 ↑ ↑	B		
	広報活動	3.23	B	3.17 ↓ ↓	C		

○「評価」欄は、各設問の評価を得点化し、その得点率(満点を100%とする)に応じて次のように記載。

得点率	90%超	80~89%	70~79%	60~69%
「評価」欄の記載	A	B	C	D
標準偏差値	3.6~	3.2~3.59	2.8~3.19	2.4~2.79